



平成 18 年 10 月 11 日

各 位

奈良県磯城郡川西町大字吐田 150 番地 3  
G M B 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 会 長 松 岡 信 夫  
(コード番号：7214 大証第二部)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 阪 口 有 一  
(Tel 0745-44-1911)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 5 月 18 日の決算発表時に公表いたしました平成 19 年 3 月期中間期及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 19 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	連結			個別		
	売上高	経常利益	中間純利益	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	19,300	980	340	7,900	430	260
今回修正予想(B)	20,900	1,850	750	8,300	500	285
増減額(B-A)	1,600	870	410	400	70	25
増減率(%)	+8.3	+88.8	+120.6	+5.1	+16.3	+9.6
前期実績	18,171	1,339	530	7,431	561	365

2. 19 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	連結			個別		
	売上高	経常利益	当期純利益	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	39,200	2,150	780	16,000	780	470
今回修正予想(B)	40,000	2,550	970	16,000	780	470
増減額(B-A)	800	400	190	—	—	—
増減率(%)	+2.0	+18.6	+24.4	—	—	—
前期実績	37,258	2,072	627	15,353	889	460

(ご参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 【連結】186円11銭 【個別】90円18銭

### 3. 修正の理由

#### ①中間期

個別業績につきましては、前期低調であった海外補修用部品の販売が回復したことや、当初予想より為替相場が円安に推移したため為替差益を計上したことなどにより、当初予想を上回る見通しであります。

連結業績につきましては、上記個別業績の改善に加え、特に韓国子会社において、引き続き販売が順調に推移したことと、コスト削減努力などにより採算面で顕著に改善いたしました。また、韓国ウォンを中心に海外子会社の現地通貨を換算する為替相場が、当初予想時より、円安に推移したことも影響しております。

#### ②通期

個別業績につきましては、一部の海外補修用部品市場において流通在庫が滞留するなど、販売面において予断を許さない状況となっており、上半期は当初予想を上回る水準となる見通しですが、通期においては当初予想からの変更はありません。

連結業績につきましても、韓国子会社において、韓国完成車メーカーのストライキ長期化による生産調整によって販売が一時的に減少するとともに、下半期からの人件費増加などコスト増加を予想しており、当初予想及び上半期に比べて採算面は悪化するものと予想しております。グループの全力を挙げて、引き続き販売増加と生産合理化などコスト削減に注力して参りますが、個別業績と同様に通期においては上半期の水準に比べると、若干の増加にとどまるものと予想しております。

以 上

※ 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。